

# C型肝炎ウイルス治療薬による B型肝炎の再活性化について

Liu C-J らは、B型/C型同時感染患者に対して直接作用型抗C型肝炎ウイルス薬を投与することで、B型肝炎ウイルス感染の再活性化リスクが上昇することを *Gastroenterology* 誌に報告しています。



実際に、B型/C型同時感染患者に対してハーボニー（ledipasvir-sofosbuvir）を投与した場合のB型肝炎の再活性化のリスクは5%。



B型肝炎の再活性化した場合は、B型肝炎に対する治療が必要になることがあります。

直接作用型抗 C 型肝炎ウイルス薬を投与する場合は、B型肝炎の既感染について事前にチェックし、モニターすることが大切です。

